

秋のデナリ国立公園とアラスカ2大氷河クルーズ 16 日間



10日目

世界遺産グレイシャー・ベイ

世界遺産グレイシャー・ベイの氷河クルーズ

世界遺産のグレイシャー・ベイ国立公園は環境保全のため、一日に航行出来る船の数が制限されており、また、陸路でのアクセスも出来ない特別な地域です。湾の西側に聳える 4,000 m 級の山から湾までわずか 30km しかないため急斜面を氷河が流れており、1 日に 1 ~ 2 m の氷河が流れ落ちます。轟音とともに崩れ落ちる氷河に遭遇することも珍しくありません。氷河にどこまで近づけるかは、その日の海の状況次第ではありますが、船は氷河の前で回転しながら右舷と左舷と両方から正面に見せてくれます。氷河だけでなく、湾内にはアザラシ、イルカ、クジラ、ラッコなどの海洋動物も生息しています。双眼鏡をお持ちになり、じっくり見学されるのもよろしいでしょう。



10日目

船上から間近に氷河を眺めます。(世界遺産グレイシャー・ベイ)



9日目

ハバード・グレイシャー

北米最大級ハバート・グレイシャー 全長 120km、高さ 90m、幅 9.6km と北米最大級の氷河。現在、後退している氷河が多い中、ハバード氷河は 4,000m 級の雪山から流れ出すため、氷河へ氷と雪が十分に供給され、1 日に 40m 進んだこともあるほど拡大・前進しています。



5日目



5日目

紅葉のデナリ国立公園

北米最高峰デナリ山(マッキンリー山)を中心に広がるアラスカで最も人気のある景勝地。園内には、グリズリー、ハイイログマ、ムース、カリブーなどの大型哺乳動物や、アラスカの州鳥ライチョウ、イヌワシなど多くの鳥類が生息しています。8 月下旬 ~ 9 月上旬は比較的晴れる日が多く、デナリ山(マッキンリー山)の眺望が期待できる他、紅葉がピークを迎え、極北の大地が真っ赤な絨毯で敷き詰められます。動物たちは間近に迫った冬に備えて盛んに食料調達に走り回るため、動物観察にとっても適したシーズンです。



3日目

ドーソンシティ



4日目

金探掘所ツァー



2~5日目

オーロラ観察のチャンス

一般的にアラスカのオーロラ・シーズンは8月末から始まります。

McKinley Explorer

アラスカ鉄道(マッキンリー・エクスプローラー)



6日目

デナリ国立公園からアンカレッジまではアラスカ鉄道(マッキンリー・エクスプローラー/船会社所有の専用列車)の旅をお楽しみ下さい。車窓からアラスカの雄大な黄葉風景や野生動物を見ながら、鉄道の旅を満喫下さい。



2 階のガラスドーム天井付きパノラマ展望席を確保です。



※写真等は全てイメージです。

出発日限定・特別謝恩価格	
旅行期間	8月25日(日)～9月9日(月)
船室タイプ	旅行代金(一人部屋追加代金)
内側船室	998,000円(660,000円)
海側船室 バスタフ付き	1,129,000円(770,000円)
海側バルコニー バスタフ付き	1,249,000円(850,000円)
シグネチャー・スイート バスタフ付き	1,398,000円(970,000円)
ネプチューン・スイート バスタフ付き	1,549,000円(1,120,000円)

◎利用航空会社：エアカナダ。
◎添乗員：成田または羽田空港より全行程同行。
◎食事：朝食14回・昼食11回・夕食13回(機内給)
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎旅券残存期間：下船時6カ月以上要

◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

◎米国電子渡航認証システム (ESTA) 要：14米ドル
◎カナダ電子渡航認証システム (eTA) 要：7カナダドル
◎渡航認証システム申請代行手数料：7,150円
(どちらか一つの場合申請代行手数料：4,400円)
◎成田空港施設使用料・保安サービス料：3,010円
◎国際観光旅客税：1,000円
◎燃油サーチャージ目安：87,200円(2024年2月現在)

◎政府関連諸税：79,830円
◎港湾税：62,780円※一人部屋利用の場合125,560円
◎船内チップ(船内払い)：スイート以下1泊17ドル、スイート以上1泊19ドル

■寄港地観光について
船内にて販売している寄港地観光をお買い求めいただけます。右記ご旅程表中に弊社おすすめツアーOPを記載しています。それらオプションツアーには添乗員が同行します。
※寄港地観光は満席になる場合もございます。その場合、添乗員が町の散策にご案内します

NIEUW AMSTERDAM プレミアム・クラス

ニューアムステルダム

■総トン数：86,273トン ■全長：285m、全幅：32m
■就航年：2010年(2017年改裝)
■乗客定員：2,106人 ■乗組員数：874人

アラスカクルーズで最も歴史があるホーランドアメリカ・ラインは、1日2隻までの入港制限があるグレイシャー・ベイにどの会社よりも入港できる「優先権」を持っています。90,000トン前後の船のサイズは、大型船と違い、アラスカの景観を堪能するのに最適なサイズといわれています。



↑ホーランドアメリカ・ラインのアラスカ特集URLはこちら



●旅行条件(要約) この書面は旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認の上でお申し込み下さい。

●この旅行は、株式会社旅のデザインルームが企画・実施する旅行であり、お客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行取引条件及び旅行条件(全文)、ご出発前にお渡しする最終日程表(確定書面)によります。

●旅行代金に含まれるもの：旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊料金二名一室を基準)及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれないもの：上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。超過手荷物料金、一人部屋利用の場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、手続代行料金など)、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代、電報電話料金、ホテルのボーイ・メイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

都市名		スケジュール
1	東京 バンクーバー	■夕刻、成田または羽田空港より、直行または乗り継ぎ便にて、バンクーバーへ。 ■着後、空港ホテルへ。〈バンクーバー空港ホテル泊〉 ㊦ ㊧ ㊨
2	バンクーバー ドーソンシティ	■午前、空路、ホワイトホース乗り継ぎ、ドーソンシティへ。 ■着後、ホテルへ。 ◎夜、オーロラ観測のチャンス。〈ドーソンシティ泊〉 ㊩ ㊪ ㊫
3	ドーソンシティ 滞在	■午前、 観光付 ドーソンシティの観光。ゴールドドラッシュ時代の建物が並び、西部劇の舞台のようです。 ■午後、自由行動。 ◎夜、オーロラ観測のチャンス。〈ドーソンシティ泊〉 ㊩ ㊪ ㊫
4	ドーソン フェアバンクス デナリ	■午前、空路、フェアバンクスへ。 ■午後、 観光付 金採掘所No.8の見学ツアーにご案内します。トロコ列車に乗り、砂金工場や実際に採掘していた穴などを車内から見学。その後、実際に砂金採り体験をお楽しみいただけます。砂金採掘現場の跡地で、少し前まで金を探っていた巨大な機械「ドレッジ8」も見学します。観光後、デナリへ。 ◎夜、オーロラ観測のチャンス。〈デナリ泊〉 ㊬ ㊭ ㊮
5	デナリ滞在 (デナリ国立公園)	■午前、 観光付 デナリ国立公園の観光。8月下旬～9月は紅葉が美しい時期で、真っ赤な絨毯のような紅葉が有名です。運が良ければ、ヘラジカ、クマなど野生の動物との出会いも。動物がお腹を空かせて出没する午前のツアーです。 ■午後、自由行動。 ◎夜、オーロラ観測のチャンス。〈デナリ泊〉 ㊬ ㊭ ㊮
6	デナリ アンカレッジ	■午前、ガラスドーム天井付き展望車を連結したアラスカ鉄道/マッキンリー・エクスプローラー(2階のパノラマ展望席確保)でデナリ駅を出発、アンカレッジへ。車窓からアラスカ山脈の雄大な景色をお楽しみ下さい。天気が良ければ標高6,190mのデナリ山(マッキンリー山)もご覧いただけるでしょう。 ■夕刻、アンカレッジ駅着。バスにてホテルへ。〈アンカレッジ泊〉 ㊯ ㊰ ㊱
7	アンカレッジ 滞在	■終日、自由行動。 OP アンカレッジのハイライト観光(約3.5時間：目安70米ドル)は如何でしょう。〈アンカレッジ泊〉 ㊯ ㊰ ㊱
8	アンカレッジ ウィットティア	■午前、列車にて、ウィットティア港へ。 ■昼、ホーランド・アメリカ・ライン「ニューアムステルダム」に乗船。7泊8日の夢航海へ。〈船中泊〉 ㊲ ㊳ ㊴
9	ハバード・グレイシャー クルージング	■終日、航海日。途中、北米最大級といわれるハバード・グレイシャーをクルージング。〈船中泊〉 ㊲ ㊳ ㊴
10	世界遺産 グレイシャー・ベイ クルージング	■終日、航海日。途中、世界遺産グレイシャー・ベイのクルージングをお楽しみ下さい。16もの氷河が湾に流れ込む雄大な景色に感動されるでしょう。〈船中泊〉 ㊲ ㊳ ㊴
11	スキャグウェイ	■朝～午前、かつてのゴールド・ラッシュの町スキャグウェイに寄港。 OP ホワイトバス&ユーコン鉄道ツアー(約2.5時間：目安160米ドル)は如何でしょう。 ■夕刻～夜、スキャグウェイ出港。〈船中泊〉 ㊵ ㊶ ㊷
12	ジュノー	■朝～午前、ジュノーに寄港。 OP グレイシャー・ガーデン(氷河公園)とメンドンホル氷河の観光(約4時間：目安120米ドル)は如何でしょう。 ■夕刻～夜、ジュノー出港。〈船中泊〉 ㊵ ㊶ ㊷
13	ケチカン	■朝～午前、トーテムポールで有名なケチカンに寄港。 OP サクスマン村とトーテムポール公園の観光(約2時間：目安85米ドル)は如何でしょう。 ■午後～夜、ケチカン出港。〈船中泊〉 ㊸ ㊹ ㊺
14	インサイド・パッセージ クルージング	■終日、インサイド・パッセージ・クルージングの航海日。バンクーバーからアラスカのスキャグウェイまで、1,600キロも続くインサイド・パッセージは、島や海岸が現れては消え、次から次へと景色が変わります。また、クジラやアザラシなどの哺乳動物に出会えるチャンスもあります。〈船中泊〉 ㊸ ㊹ ㊺
15	バンクーバー	■午前、バンクーバー到着。下船後、空港へ。 ■午後、空路、直行または乗り継ぎ便にて、帰国の途へ。〈機中泊〉 ㊻ ㊼ ㊽
16	東京	■午後～夜、成田または羽田空港着。通関後、解散。

※2011年3月1日以降にイラン、イラク、シリア、スーダン、イエメン、ソマリア、リビア及び北朝鮮に渡航または滞在したことがある方、また2021年1月2日以降にキューバに渡航したことがある方は、米国非移民ビザ(実費160米ドル)の取得が必要となるため、必ずお申し出下さい。

※羽田空港発着となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は3,050円となります。

※陸上でのバス移動などは、他のお客様との混雑となります。予めお含みお下さいますようお願いいたします。

※各寄港地におけるオプション・ツアーの内容や料金は変更になる場合がございます。予めお含みお下さいます。

※日程中に記載、及び写真掲載の黄葉、オーロラ、野生動物などは必ずご覧いただけるとは限らないこと、お含みお下さいます。

●旅行のお申込み：申込書と申込金(旅行代金の20%)の受領をもって、旅行契約の成立となります。この申込金は旅行代金、取消料、違約金の一部に充当されます。

●日程中のマークの見方

㊦：朝食、㊧：昼食、㊨：夕食、㊩：機内食、㊪：食事なし

◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●海外渡航関連情報について
訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

・外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

・厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年2月29日を基準としております。また旅行代金は2024年2月29日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。

◆旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたら、遠慮なく下記、旅行業務取扱管理者までご質問下さい。

●取消料(出発日の前日から起算)●

89日前～76日前	お支払対象旅行代金の12.5%
75日前～61日前	お支払対象旅行代金の25%
60日前～31日前	お支払対象旅行代金の37.5%
30日前～出発当日	お支払対象旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡不参加	お支払対象旅行代金の100%

●取消料の対象となるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金に追加代金(一人部屋利用追加代金・航空機等の等級の変更による差額・運賃)を加えた合計額です。

●旅行代金は、ご出発日の前日から起算して、90日前までにお支払い下さい。

株式会社 **旅のデザインルーム**

JATA正会員・観光庁長官登録旅行業第288号

ホームページ <http://www.tabideza.co.jp>

☎東京(03)3567-9191

☎大阪(06)6201-0831

〒104-0061 東京都中央区銀座2-6-8 日本生命銀座ビル7階 総合旅行業務取扱管理者 中川 泰三

〒530-0005 大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー17階 総合旅行業務取扱管理者 木下 正人

営業時間：月曜日～金曜日/09:30～18:00、土曜日/10:00～15:30(日曜日・祝日は休業日)